

2018

7.24

8.05

著・土方巽

# 病める舞姫を上演する。

7.24 白神ももこ - かんきつトリオ 7.25 今枝星菜 / 水中めがね ∞ 新人シリーズ16「病める舞姫」の愛蔵作品再演 上海ではありませぬ 7.26 鈴木ユキオ  
 7.28 伊藤キム 7.30 大塚郁実 7.31 ケダゴロ 8.2 黒田育世 8.4 笠井叡 - 土方巽幻風景

## ダンスがみたい! 20

▶開演 7:30PM ※7月29日は 15:30。8月5日は 15:30 と 19:30  
 受付開始は開演 60 分前、客席開場は 30 分前 | 開演後は入場できない場合がございます

▶会場/予約/問合せ  
 d-倉庫 ... 月曜定休 18時~23時  
 荒川区東日暮里 6-19-7  
 電話 ..... 03 (5811) 5399  
 E-Mail..... d-soko@d-1986.com  
 WEB..... www.d-1986.com

▶料金 学生券は要学生証  
 前売.....2,500円 — 学生 2,000円  
 当日.....3,000円 — 学生 2,500円  
 3回券.....7,000円 — 学生 5,500円  
 通し券....12,000円 — 学生 10,000円

▶チケット取扱い (要登録・無料) ネットで予約後セブンイレブンで発券  
 カンフェティ confetti-web.com ※通し券・3回券はd-倉庫のみで販売



日暮里駅 JR南改札口より徒歩7分 JR山手・京浜東北・常磐・京成線 舎人ライナー

# お題、土方巽 著「病める舞姫」。

舞踏家・土方巽（1928～1986）が遺した代表的著書『病める舞姫』（白水社 1983）は通読すら容易でない混沌とした不可解さで知られ、「言葉の舞踏」とも言われる極めて独自の言語世界はいまなお研究者および舞踊家を魅了し、翻弄し続けています。20 回目を迎える「ダンスがみたい！」では、この『病める舞姫』の上演を「お題」にして、7 組のダンサー / 振付家がそれぞれのアプローチでテキストに挑み、土方巽および暗黒舞踏の深層への接触を試みます。姉妹企画のダンス・コンペ「新人シリーズ 16」の受賞 2 作品再演がこれに加わり、期間中全 9 作品を上演。



## 白神ももこ-かんきつトリオ 7.24(火)19:30

踊り：白神ももこ 音楽：西井夕紀子 美術：長峰麻貴  
ダンス・パフォーマンス的と称したグループ「モモンガ・コンプレックス」を主宰する白神ももこ。市民との共作や映画、ダンス作品への楽曲提供に加え「もび」や「FALSETTOS」としても多彩な音楽活動をする西井夕紀子。劇団四季演出部を経て、空間を主体としたデザイン・アート活動を行う長峰麻貴によるパフォーマンスユニット。各地域の民謡や民話など、その土地に息づく人々の文化や営みをリサーチし、そこから得た小さな気づきを大胆にクロスオーバーさせながら時空間を立ち上げる。



## 鈴木ユキオ 7.26(木)19:30

振付 / 出演：鈴木ユキオ 音：井上裕二 (Dill) 照明：加藤泉  
「YUKIO SUZUKI Projects」代表 / 振付家・ダンサー。世界 40 都市を超える地域で活動を展開し、しなやかで繊細に、且つ空間からはみだすような強靱な身体・ダンスは、多くの観客を魅了している。2008 年に「トヨタコレオグラフィアワード」にて「次代を担う振付家賞 (グランプリ)」を受賞。2012 年フランス・パリ市立劇場「Danse Elargie」では 10 組のファイナリストに選ばれた。  
<http://www.suzu3.com/>



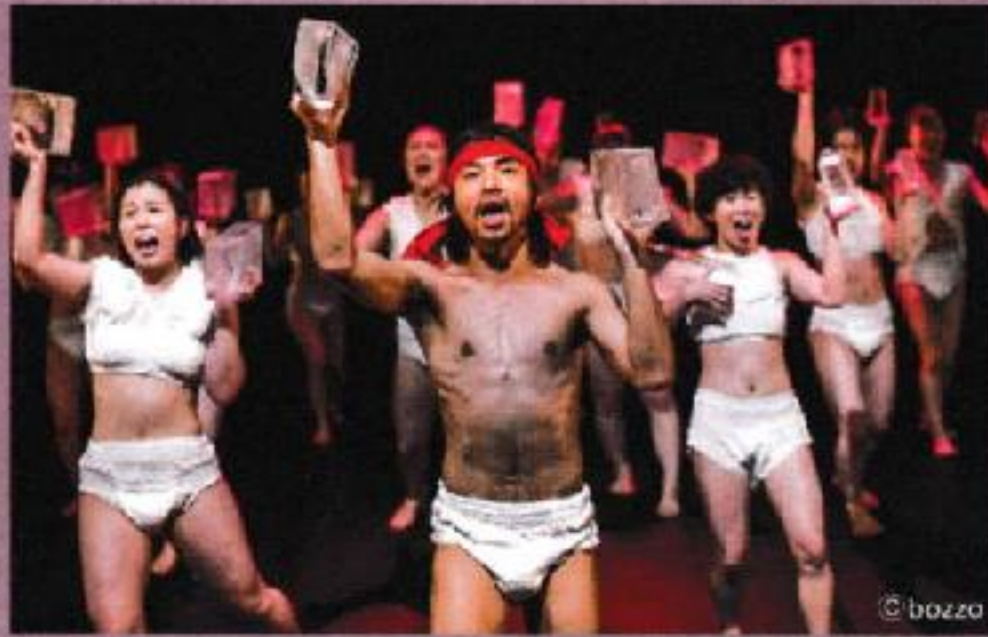
## 伊藤キム 7.28(土)19:30, 29(日)15:30

振付 / 出演：伊藤キム 演出助手：後藤かおり  
音響：中川紀政 協力：横浜市神奈川区民文化センター かなっくホール、公益財団法人セゾン文化財団、荒木結衣 制作協力：神田圭美  
「フィジカルシアターカンパニー GERO」主宰。1987 年舞踏家・古川あんに師事。1995 年「伊藤キム+輝く未来」結成、国内外で公演を行う。1996 年「フランス・パニョレ国際振付賞」、2002 年「第一回朝日舞台芸術賞・寺山修司賞」、2008 年「横浜文化賞奨励賞」、2005 年にバックパックを背負って半年間の世界一周の旅に出る。おやじが踊って給仕する「おやじカフェ」のプロデュースを国内外で行う。15 年新カンパニー「GERO」を結成して 10 年ぶりに創作活動を再開。京都造形芸術大学客員教授。青山学院大学ワークショップデザイナー育成プログラム修了。



## 大塚郁実 7.30(月)19:30

振付 / 構成：大塚郁実 出演：安心院かな、足立佳野、大塚郁実、大西彩瑛、大森美沙、高宮梢、三田真央、安岡あこ 音響：中川紀政 衣装：石森晴菜  
1993 年生まれ。日本大学芸術学部演劇学科舞踊コースを卒業。幼少から柴田恵美に師事。「ダンスがみたい！新人シリーズ 15」にて「オーディエンス賞」を受賞。現在、梅田宏明の「Somatic Field Project」、鈴木竜を芸術監督とする「LAB」に参加。



## ケダゴロ 7.31(火)19:30

振付 / 構成 / 演出 / 出演：下島礼紗  
演出助手 / 出演：木頃あかね  
出演：伊藤勇太、小泉沙織、中澤亜紀、末次杏子、大西薫  
2013 年に下島礼紗・木頃あかねにより立ち上げ。桜美林大学出身。全作品の振付・演出を下島が行う。「土に還った排泄物のような創作」をスローガンに掲げ、人間味溢れる偏愛的作品の発表を目指す。「ダンスがみたい！新人シリーズ 15」にて「新人賞」を受賞。  
<https://kedagoro.wixsite.com/kedagoro>



## 黒田育世 8.2(木)19:30, 8.3(金)19:30

振付 / 出演：黒田育世 衣装：萩野緑  
「BATIK」主宰、振付家・ダンサー。6 歳よりクラシックバレエを始め、1997 年渡英、コンテンポラリーダンスを学ぶ。2002 年「BATIK」を設立。バレエテクニックを基礎に、身体を極限まで追いつめる過激でダイナミックな振付は、踊りが持つ本来的な衝動と結びつき、ジャンルを超えて支持されている。「BATIK」での活動に加え、金森環率いる「Noism05」、鉛屋法水、古川日出男、笠井勲、野田秀樹、串田和美など様々なアーティストとのクリエーションも多い。<http://batik.jp/>



## 笠井勲 - 土方巽幻風景

8.4(土)19:30, 8.5(日)15:30 / 19:30

構成 / 演出 / 振付：笠井勲 出演：笠井瑞丈、笠井禮示、鯨井謙太郎、定方まこと、寺崎雅、笠井勲  
10 代の終わりに大野一雄・土方巽の 2 人に出会い、舞踏の創生時代とともに生きる。土方巽作品では、「バラ色ダンスー遊澤さんの家の方へ」「トマトー性愛恋学指南図」等に出演。東京を中心にソロ作品を多数発表。1979 年～ 1985 年西独時代のドイツ留学。1990 年からオイリュトミー・シュレ天使館開校。1993 年ころから国内外で舞台活動再開。2019 年の 1 月、東京と京都において遊澤龍彦の遺作「高丘親王航海記」を上演予定。

7.25(日)19:30 「ダンスがみたい！新人シリーズ 16」受賞 2 作品の再演 \*『病める舞姫』の上演ではありません



## 新人賞 今枝星菜 『執行猶予』

振付 / 出演：今枝星菜  
1997 年生まれ。日本女子体育大学在学。幼少よりクラシックバレエを学ぶ。17 歳の時にコンテンポラリーダンスに出会い、現在はソロを中心に活動中。21 歳、少し先に 22 歳。「横浜ダンスコレクション 2018 コンペティション II」にて「タッチポイントアートファウンデーション賞」を受賞。



## オーディエンス賞 水中めがね∞ 『有効射程距離圏外』

演出 / 振付 / 出演：中川純音 映像：中瀬俊介 (Baobab)  
中川純音は幼少時より、クラシックバレエと日本舞踏を踊り育ち、トッシューズと足袋の狭間で思春期を過ごす。桜美林大学にて木佐貫邦子に出会い、裸足で踊り始める。大学在学中に「水中めがね∞」を立ち上げ創作を開始する。過去に、木佐貫邦子、近藤良平 (「コンドルズ」)、伊藤千枝 (「珍しいキノコ舞踊団」)、「Baobab」, 「TABATHA」等の作品に出演。

主催 ... 「ダンスがみたい！」実行委員会  
助成 ... 芸術文化振興基金  
共催 ... d-倉庫



舞台監督 ... 久保田智也、武田佐京、田中新一 (東京メザマン団) 音響 ... 相川貴、佐々木敦 協力 ... 慶應義塾大学アート・センター、土方巽アスベスト館、森下隆、元藤から、花光満子、相良ゆみ、高松章子、福岡克彦、吉村二郎、楽園土、宣伝美術 ... 林慶一、監修 ... 真壁茂夫 照明 ... 三枝淳、久津美太地、金原知輝 記録 ... Vittek、船橋貞信 運営協力 ... WORKKOM、die.pratze、OM-2、川村和央、磯部豊子 制作 ... 林慶一、金原知輝、村岡尚子